

株式会社USEYAの技能資産化プラットフォーム「SHUGI」が 2026年度第2期「大阪トップランナー育成事業」に認定されました

株式会社USEYA(ユーズヤ、本社:大阪市港区、代表取締役:大子 修)は、技能資産化プラットフォーム「SHUGI(手技)」に関するプロジェクトが、大阪市の2026年度第2期「大阪トップランナー育成事業」の認定プロジェクトに決定したことをお知らせします。本日、大阪市より公表されました。

【認定プロジェクト名】「大阪から世界へ、技能資産化プラットフォーム『SHUGI』」

■ 「大阪トップランナー育成事業」とは

新たな需要の創出が期待できる製品・サービスの事業化を目指す企業等の有望なプロジェクトに対して、大阪市が認定。市場投入から販路拡大までコーディネーターが伴走し、必要に応じたオーダーメイド型の継続的サポート(ハンズオン支援)を実施することにより、将来的に大阪を代表するトップランナー企業の創出に寄与することを目的としています。(出典:大阪トップランナー育成事業 公式サイト <https://www.osaka-toprunner.jp/>)

本事業は大阪市が認定を行い、公益財団法人大阪産業局が運営を担い、関西みらい銀行と連携して支援を行うものです。今期は応募総数70件以上のエントリーの中から、当社を含む5件のプロジェクトが認定されました。

▼公益財団法人大阪産業局 プレスリリース(2026年9月15日)
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000268.000104413.html>

■ 技能資産化プラットフォーム「SHUGI」とは

熟練の職人が退職すると、その技は”体で覚えた勘と動き”ごと、マニュアルや動画だけでは伝えきれないまま失われるおそれがあります。SHUGIは、スマートグラス・XR・AIを用いて熟練者の技能をデータとして記録・構造化し、次世代へ伝承する技能資産化プラットフォームです。熟練者はスマートグラスを装着して普段どおり作業するだけで、手の動きや視界、音声が技能データとして記録され、組織の資産として蓄積されます。学習者はスマートグラス越しに熟練者の視界と動作をリアルタイムに同期しながら学ぶことができ、離れた場所からの遠隔指導にも対応します。さらに、AIによる「同期率」分析(熟練者の動作との一致度を示す当社独自の指標)により、これまで「見て覚える」しかなかった習得度合いを、数値で確認しながら学べる点が特長です。

30名・7か月の実証では、従来のOJTとの比較で技能習得スピード3倍、指導時間80%削減を確認しました。本実証を含む研究成果は、査読付き国際会議論文(ADC 2025・2026)として発表しています。

■ 水道インフラの技能を、次の担い手へ - 鹿児島県曽於市との取り組み -

製造業や伝統工芸技能の継承に加え、公共インフラ分野では、鹿児島県曽於市とともに「SHUGI for Type Soo Mine(TSM)」に取り組んでいます。日本の水道事業では、ベテラン技術者の退職と人手不足により、管路や施設の点検・保守を支えてきた現場技術の継承が全国的な課題となっています。TSMは、SHUGIをベースに、ベテラン技術者がスマートグラスを通じて上下水道の現場作業をリアルタイムに遠隔支援するとともに、現場の判断や手順を次の担い手のために記録・共有できるシステムです。

▼鹿児島県曽於市 公式プレスリリース
<https://www.city.soo.kagoshima.jp/kurashi/kurashisumai/suidouzigyou/2026-0219-1104-20.html>
▼デジタル行政(2026年7月)
<https://www.digital-gyousei.com/interview/2026-07-27-interview-so-tsm/>

■ 研究・開発・実証を一気通貫で - 実証施設「UAI」(大阪府和泉市)-

研究・開発・検証を一気通貫で行えるラボとして、大阪府和泉市の実証施設USEYA ADVANCED INDUSTRY(UAI)を所有しております。UAIでは、2025年4月から12月に視察50件超・延べ約2,000名が来訪しています。

■ 今回の認定と今後について

本認定により、2026年10月から1年間、専門コーディネーターによるハンズオン支援を受け、事業成長を加速してまいります。2026年11月に予定するSHUGIの正式販売開始を皮切りに、製造業・自治体・職業訓練分野への展開を進めるとともに、工作機械・産業機械メーカーやエンジニアリング会社との「装置と操作技能」のセット提供に向けた提携を進めてまいります。なお、9月25日(金)には大阪市中央公会堂にて認定証授与式が開催され、当社も事業プレゼンテーションを行う予定です。

匠の技を、永遠に。大阪から世界へ。技能伝承の新たな標準づくりに挑む私たちの取り組みに、どうぞご期待ください。

■ メディア放送のご案内

2026年9月18日(金)放送のテレビ東京「Newsモーニングサテライト」にて、当社の取り組みが紹介される予定です。※放送日時・内容は変更となる場合があります。

■ 会社概要

社名:株式会社USEYA(ユーズヤ)

本店所在地:大阪市港区築港4-11-13 光信ビル3F

XRデジタルシェア工房:大阪府和泉市寺田町1-5-16(USEYA ADVANCED INDUSTRY)

代表者:代表取締役 大子 修

設立年月日:2008年9月29日

事業内容:スマートグラス・XR技術を用いたシステムソリューション/XR技術を応用したデジタルシェア工房
USEYA ADVANCED INDUSTRYの運営/デザイン・クリエイティブソリューション/システムの受託開発(WEBシステム・モバイルアプリケーション・システム開発全般)/海外向けシステムソリューション

公式サイト:<https://useya.co.jp/>

UAI:<https://useya.online/>

■ 本件に関する報道関係者からのお問合せ先

株式会社USEYA 広報担当:大子

電話:06-6577-8444

メールアドレス:press@useya.net

※ロゴ・代表者近影・SHUGI写真等の素材をご用意しています。